

# e-recognition for 領収書

3つのNO.1が連携、領収書処理業務の自動化をお手伝い！

**NO.1** ソフト型OCR Prexifort-OCR **NO.1** AI-OCR DX Suite **NO.1** RPA WinActor

イーレコ シリーズ  
「e-recognitionシリーズ」は、様々な問題点を3つのNO.1が連携し、  
自動化とオフィスの働き方改革をワンストップサービスでお手伝いします。

領収書処理は、経理業務の中で一番煩雑！ こんな問題点を抱えていませんか？

- 領収書やレシートをひとつひとつ帳簿につけたり入力するのに多くの時間や労力が必要
- 計算間違いや入力ミス、そのチェックや修正も大変
- 二重で記帳してしまうリスクがある
- 特定の領収書やレシートを参照するのに、書式も形もバラバラな領収書から探すのは大変

大量に発生する領収書やレシートの入力作業を軽減し、面倒な精算業務をスリム化！

領収書文字のデータ化や入力作業は、「e-recognition」で自動化できます。

領収書やレシートなど、印字された帳票を汎用OCRやAI-OCRでデータ化し、記載されている支払先情報・金額・支払日などの情報を全文認識し抽出。その後、DART(簡易機械学習機能)を利用しデータを補正、データ精度を向上させます。

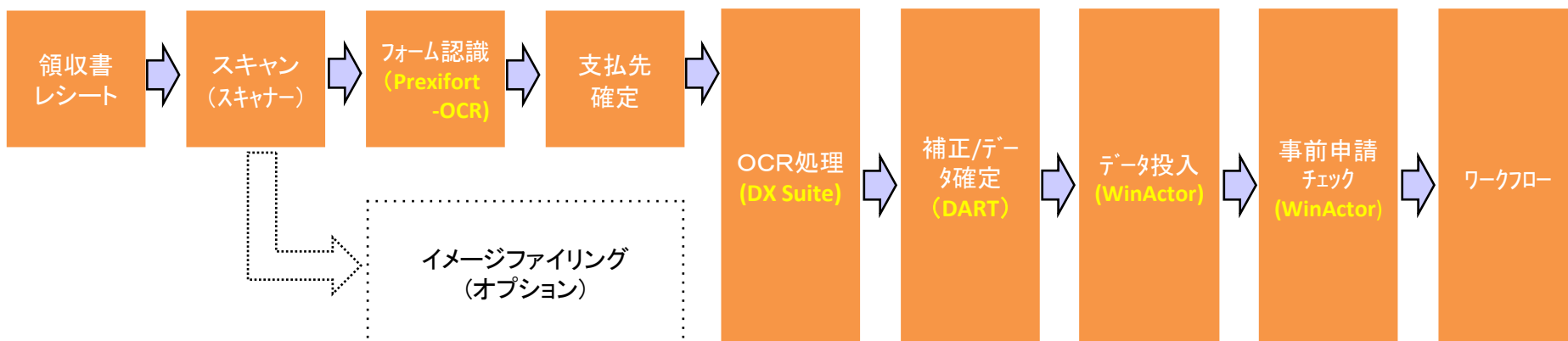
基幹システムへの入力作業を、手作業に変わりソフトウェアロボット(RPA)が実行し、業務プロセスを自動化。

迅速な処理が求められる経理部門での業務負荷や作業ミスを軽減し、時短とコスト削減を推進。

また、領収書やレシートのイメージデータをファイリングする事で、大量の原紙から探す手間が省け、担当者のストレス軽減にも役立ちます。さらに、ユーザー環境に合わせたモデル構築/設計、WinActor(RPA)シナリオサポートもご提供致します。

# e-recognition for 領収書

## 「e-recognition for 領収書」による自動データ化フロー



- 領収書データを基幹システムや会計ソフトと連携する事で、経理業務にかかる手間を大幅に削減する事が可能です。
- イメージデータをファイリングすれば参照時間も大幅に改善されます。(オプション)

NTTデータ DX マーケットプレイス で検索！ (<https://nttdata-mp.com/>)